

第2回全日本社会人テコンドー選手権大会

開 催 要 項

1. 名 称 第2回全日本社会人テコンドー選手権大会
2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
3. 主 管 兵庫県テコンドー協会
4. 開催日時 平成31年3月3日(日) 9:00 開場/10:00 開始予定
5. 開催場所 ウィンク武道館(兵庫県立武道館)
〒670-0971 兵庫県姫路市西延末 504 番地 TEL079-292-8210
〈交通〉JR「姫路」駅下車 車で約10分・山陽電車「手柄」駅下車 徒歩約8分
6. 計量・場所 平成31年3月2日(土) 18:00~20:00 (*前日計量)
場所:兵庫県立武道館
〈集合時間〉18:00 ※時間厳守 〈計量時間〉18:00~20:00
上記集合時間までに集合。止むを得ない理由によって時間に集合ができない場合、
【前日まで】(一社)全日本テコンドー協会事務局 (03-3481-2732)
【計量当日】審判委員長 長野修士(090-2711-0003)
競技委員長 舘 和男(090-6067-4370)
いずれかの大会役員まで必ず連絡を入れ、理由と予定時間を伝える事。
連絡が無い場合については、不参加とみなしますのでご注意ください。
*大会当日の計量は行わない。
*計量後、会場にてトーナメント作成の抽選を行う
7. 競技種目
 - ・社会人/キョルギ
 - ・社会人/プムセ
 - ・マスターズ/キョルギ
 - ・マスターズ/プムセ
8. 出場資格

【社会人の部】
一般社団法人 全日本テコンドー協会加盟の各都道府県協会に所属し、2018年個人登録を済ませた、中学卒業以上の学生でない者

【マスターズの部】
一般社団法人 全日本テコンドー協会加盟の各都道府県協会に所属し、2018年個人登録を済ませた30歳以上の者
《年齢区分》(*試合当日の年齢)
【マスターズ・キョルギの部】

U-40 (31~40 歳)

U-50 (41~50 歳)

U-60 (51~60 歳)

U-65 (61~65 歳)

O-65 (66 歳以上)

【ブムセ部門】

《年齢区分》 (*試合当日の年齢)

【社会人】

U-17 (17 歳以下) 有級・有段

U-30 (18~30 歳) 有級・有段

【マスターズ】

U-40 (31~40 歳) 有級・有段

U-50 (41~50 歳) 有級・有段

U-60 (51~60 歳) 有級・有段

U-65 (61~65 歳) 有級・有段

O-65 (66 歳以上) 有級・有段

★U-は Under の略。O-は Over の略。

※外国国籍の場合、日本在住であること(住民票又は外国人登録証明書等のコピーを添付してエントリーのこと)

※社会人部門、マスターズ部門の二部門への同時参加は不可となります。

※参加人数により合同クラスとなる場合があります。

9. 出場階級

【キョルギ部門】 (男女別)

男子 (8階級)		女子 (8階級)	
-54kg 級	~54.00kg	-46kg 級	~46.00kg
-58kg 級	54.01~58.00kg	-49kg 級	46.01~49.00kg
-63kg 級	58.01~63.00kg	-53kg 級	49.01~53.00kg
-68kg 級	63.01~68.00kg	-57kg 級	53.01~57.00kg
-74kg 級	68.01~74.00kg	-62kg 級	57.01~62.00kg
-80kg 級	74.01~80.00kg	-67kg 級	62.01~67.00kg
-87kg 級	80.01~87.00kg	-73kg 級	67.01~73.00kg
+87kg 級	87.01kg~	+73kg 級	73.01kg~

※参加人数により合同級となる場合があります。

※社会人部門の各階級 1 位、2 位入賞者に第 13 回全日本選手権大会出場資格を与える。
(今大会のエントリー階級と同階級にのみ出場可)

10. 試合形式及び時間

【キョルギ部門】

①WT ルールに基づくトーナメント方式

②試合時間

【社会人】 2分×3R (インターバル 60 秒)

【マスターズ】 1分 30 秒×3R (インターバル 40 秒)

③競技コート 10m×10m・競技エリア 8m×8m

④有効ポイント

- ・ 5点：オルグル(180度回転蹴り一後回し蹴り、後ろ蹴り、ターン飛び蹴り)攻撃
 - ・ 4点：モントン(ターンとび蹴り、後ろ蹴りなど)攻撃
 - ・ 3点：オルグル攻撃
 - ・ 2点：モントン攻撃
 - ・ 1点：ジュモク(拳技)攻撃
- ⑤ 3R 終了時点で同点の場合は 1 分間休憩の後に第4Rとして 1分1Rのゴールデンウインドを行い2点以上先取したもの、若しくは相手に2回「カムチョン(減点)」が与えられた場合に勝者が宣告される。(GDP)
- ⑥ 2R 終了時もしくは3R中に得点差が20点差の場合、勝者が宣告される。(PTG)
ただし、準決勝および決勝戦においては、ポイント差による勝利宣告は行わない。
- ⑦ 選手間の力量差が明確で、安全上試合続行困難と判断された場合、審判の裁量により速やかに試合を中止し、勝敗を判断する。(RSC)
- ⑧ 競技者が3Rを通して10回の「カムチョン(減点)」を与えられた場合は、反則行為にて勝利を宣告する。(PUN)
- ⑨ 試合進行を妨げる行為は失格とする。(3度の選手呼び出しにも関わらずコートに現れない場合およびコーチの暴言等での競技の妨害等)(DSQ / DQB)
- *セコンド(コーチ)は、(一社)全日本テコンドー協会2018年個人登録(指導者)を済ませた本大会のコーチ登録(申込み)者が入る事。服装:Yシャツ(派手な色を除く。例:白や淡いブルーなどにパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケット任意。

【プムセ部門】

- ① WT ルールに基づく採点(正確性4点・プレゼンテーション6点)
- ② 規定プムセより審査員に指定された2種目を演武する
(試技順・種目はキョルギ抽選時に行うものとする)

【有段】

U-17【規定】太極6章~8章、高麗、金剛、太白

U-30・U-40【規定】高麗、金剛、太白、平原、十進

U-50【規定】太極8章・高麗、金剛、太白、平原、十進、地踏、天拳

U-60・U-65・O-65

【規定】高麗、金剛、太白、平原、十進、地踏、天拳、漢水

【有級】

太極4章~8章

※参加人数により合同級となる場合があります。

11. 試合装備

【キョルギ部門】

- ① WT (<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)
公認テコンドー道衣着用(全日本テコンドー協会道着規定に準じ、承認を受けた団体表記・ロゴをプリントの事)。
- ② KPNP 電子防具・電子ヘッドギアを使用する。
- ③ 電子ボディープロテクター、電子ヘッドギアは主催者で用意する。
- ④ WT 公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ(男・女)、ハンドグローブ、マウ

スペースを各自準備（マウスピースは、白または透明の物）する事。

*男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

*試合装備・道着の不備などあった場合、出場不可となります。

*プロスペクス社製のテコンドー道着、試合装備用具の使用を許可いたします。

⑤電子防具装着は会場内の所定の場所にて速やかに装着し、試合終了後、速やかに返却すること。

電子ソックスは個人で準備して下さい。

レンタル有り/電子ソックスのレンタル及び販売は、KPNP JAPAN 社ホームページ (<https://kpnpiapan.stores.jp/>) より各自お申し込みください。

*電子防具システムに不具合が発生した場合、審判判定システムで試合を実施する措置を取る事があります。

【ブムセ部門】

① 有級・有段ともにトーナメントでの旗判定

② WT 公認道着着用

③ 男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

12. ドーピング・コントロール

①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

③20歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。

④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

⑤競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。

⑥日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

13. 申込方法

①添付の申込用紙①（別紙1）に必要事項を記入し、下記申込期日までに都道府県協会ごと一括してe-mail送信する。

※外国国籍の場合、日本在住であること（住民票又は外国人登録証明書等のコピーを添付）

※所属名の表記 ①所属道場・クラブ名 ②所属企業名 いずれか1つを記載。

②新会員データサービス（<https://m5.members-support.jp/ajta/>）

「イベント情報」⇒「イベント申込」より、出場階級にエントリーしてください。

エントリー費納入をもってエントリー完了となることをご注意ください。

(締切日≠エントリー入力日) (締切日=エントリー費納入日)

※コーチ(セコンド)も新データサービスよりエントリーしてください(必須)

14. 参加費
- | | | | |
|-------|------|---------|-----------|
| 正加盟団体 | 選手一人 | 10,000円 | (傷害保険料含む) |
| 準加盟団体 | 選手一人 | 11,000円 | (傷害保険料含む) |
| 直轄会員 | 選手一人 | 20,000円 | (傷害保険料含む) |
- ※選手側の理由で出場不可能となっても参加費は返却いたしません。

15. 申込期日 2019年2月6日(水) 必着厳守
- ※期日に間に合わない場合受付いたしません。
- ※コーチも同様ですので、お気を付けください。

16. 申込書送信先 一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局
- Email japan2005tkd@ajta.or.jp

17. 本要項に関する問い合わせ先

競技委員長 舘 和男(携帯 090-6067-4370)

競技委員会 小泉 秀一(携帯 090-2543-5207) *プムセ種目担当